

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	427 農業推進事業					
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市農業推進委員設置規則			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	地域農業の振興を推進する。
概要 (取組内容)	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供するなど地域農業の振興を推進する。 農業推進委員任期：2年 推進委員数：350名

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	14,439	11,185	13,247	13,247	
	決算額	(千円)	11,008	12,763	9,936	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,008	12,763	9,936	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,526	5,612	3,515	3,515	3,515	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	70.00	40.00	40.00	40.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農家への情報提供回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	4.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農業推進委員を通じて、農業に関する情報を農家に提供し、地域農業の振興を図る。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	年度初めに行う委嘱状発送の際に、主な役割を明記した説明資料や年間の予定表を同封することで、農業推進委員としての役割を示した。				
成果	年度当初に役割や年間の予定を説明することで、農業推進委員からの役割についての問い合わせが減少した。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td></td> </tr> </table>	業務	JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。	組織、予算等	
業務	JAが運営する類似の制度があるが、互いに情報が共有されておらず、業務を混同してしまう委員がいる。				
組織、予算等					
改善目標	農業者への情報発信については、関係機関と連携し情報共有を行い改善していく。				

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	428 融資対策事業					
予算科目	01-060102-11 農業推進等に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業近代化資金融通法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	効率的かつ安定的な農業経営を営むために必要な、農業用機械等の購入や施設の改善などを目的に、農業近代化資金や農業経営基盤強化資金の融資を受けた経営体を支援する。
概要 (取組内容)	農業近代化資金を借り入れた経営体に対し、2%以内で利子の一部を助成する。 農業経営基盤強化資金を借り入れた経営体に対し、1%を超える分の利子を助成する。（うち1/2 県補） 農協系統農業災害資金を借り入れた経営体に対し、貸付金利0.5%に対して県と市が1/2ずつ利子を助成する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	856	754	558	558	
	決算額	(千円)	355	302	230	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	268	236	179	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	87	66	51	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,803	1,380	1,387	1,387	1,387	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農業近代化資金利子助成件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12.0	12.0	7.0	7.0	7.0	7.0
	実績	6.0	6.0	7.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農業近代化資金を活用し利子助成を受ける者の件数						

2	指標名	農業経営基盤強化資金利子助成補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16.0	16.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	5.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業経営基盤強化資金を活用し利子助成を受ける者の件数					
3	指標名	農業系統農業災害資金利子助成件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	実績	8.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業系統農業災害資金を活用し利子助成を受ける者の件数					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市のホームページや認定農業者等の相談対応を通じて、制度の案内を行った。	
成果	農業近代化資金利子助成金 (103千円) 農業経営基盤強化資金利子助成金 (101千円) 農業系統農業災害資金利子助成金 (28千円)	
課題	業務	低金利を背景に、市が直接助成を行う金額は縮小傾向にある。
	組織、予算等	適切な運営体制の整備と予算措置が必要となるため、引き続き国や県と連携し事業を周知していく。
改善目標	引き続き、市のホームページ等を活用し周知するとともに、営農相談において制度の案内を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	縮小	
理由	利子の助成事業であることから、経営体の借入金額の減少に伴い、助成額も減少するため。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	429 農業振興地域整備計画に関する事業					
予算科目	01-060103-11 農業振興地域整備促進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農地係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば農業振興地域整備計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律（農振法）			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民
目的	農業生産の基盤である優良農地の保全と適正な土地利用を管理する。
概要 (取組内容)	農振法などの関係法令に基づき、年に2回、編入、地区除外等により農用地計画の変更を行うほか、概ね5年ごとに市全体のつくば農業振興地域整備計画の見直しを行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	907	1,371	1,390	1,390	
	決算額	(千円)	647	801	1,052	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	647	801	1,052	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,674	5,686	7,078	7,078	7,078	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農用地利用計画変更申請件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	33.0	36.0	31.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農用地区域からの除外・農用地区域への編入・用途変更の申請件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	つくば農業振興地域整備計画に基づき、優良農地の保全と適正な土地利用の見直しを実施した。 農用地利用計画変更申請実績：31件、3.5ha（内訳 6月：22件2.8ha、12月：9件0.7ha、その他5件） 各地区現地調査会開催：5地区10回 農業振興地域整備促進協議会を书面決議により開催した：2回	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	430 新規就農者支援						担当部課	経済部農業政策課
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費						担当部課 係名	経済部農業政策課 農業政策係
市長公約	115							
戦略プラン	I-2	1	3	新規就農者の支援			新規・継続	新規
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想						事業期間	毎年度
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法						SDGs	02飢餓をゼロに
								08働きがいも経済成長も
								12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む新規就農（予定）者
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。
概要 (取組内容)	つくば市農業次世代人材投資資金事業を実施して、新規就農者を育成する。 新規就農（希望）者に対し、つくば地域農業改良普及センター（県）と協力し、就農相談を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	56,998	49,593	37,193	37,193	
	決算額	(千円)	0	40,247	29,598	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	1,200	2,965	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	39,047	26,633	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	5,563	4,833	3,466	3,466	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.80	0.70	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	50.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

指標名	新規就農者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	53.0	72.0	72.0	72.0	72.0	72.0	
実績	72.0	77.0	80.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	農業次世代人材投資資金交付者数+新規就農者経営支援補助金交付者数						累計

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新規就農希望者に対して、相談会や随時相談時に適切な情報提供等の就農支援を行った。	
成果	つくば市新規就農者経営支援補助金を2名、農業次世代人材投資資金を23名に交付することで、新規就農者の経営を支援した。	
課題	業務	農業次世代人材投資資金の国予算の減額に伴い、要件の厳格化が進んでいるため、新規採択の際は計画の確実性等について慎重に対応する必要がある。
	組織、予算等	農業次世代人材投資資金の新規分の国予算の確保が確実とはいえない状況である。
改善目標	新規就農希望者に対して、適切な情報提供等を行い、茨城県つくば地域農業改良普及センターと連携して確実性のある計画の作成を支援していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	432 都市農村交流事業					
予算科目	01-060103-12 都市農村交流推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民、首都圏・沿線地区の都市住民
目的	農業体験イベントを通じた市民及び首都圏・沿線地区の都市住民と生産者の交流を通して、農業の活性化を図る。
概要 (取組内容)	市内及び首都圏・沿線地区の都市住民に「農産物オーナー制度」や「農業サポーター制度」等の農業体験を通じて農業に触れる機会を提供する。また、そのPRを実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,598	829	829	829	
	決算額	(千円)	566	257	825	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	511	257	755	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	55	0	70	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,452	3,425	2,075	2,075	2,075	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.50	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（農業政策課SNS、リーフレット、タウン誌等）
企画・立案、計画	—
実行	アンケート
評価、検証	アンケート

## 指標の推移

1	指標名	都市農村交流イベント参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	600.0	600.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	102.0	54.0	162.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業体験イベントへの延べ参加人数					

2	指標名	農産物オーナー制度参加人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	500.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	418.0	285.0	428.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農産物オーナー制度への延べ参加人数					
3	指標名	農業サポーター制度登録者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	40.0	74.0	116.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業サポーター制度への総登録者数					
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、その都度、農業体験イベント等に係る実施の可否を判断した。また、実施時は新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮した。	
成果	「農産物オーナー制度」や「農業サポーター制度」等の農業体験事業を通じて、市民と生産者の相互交流が図られた。また、市内の農業や農産物の周知が図られた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「農業体験イベント」の一部が中止となった。
	組織、予算等	-
改善目標	引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、感染防止対策を徹底して事業の企画・運営を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	433 地産地消推進事業						担当部課	経済部農業政策課
予算科目	01-060106-13 地産地消推進に要する経費						係名	営農推進係、農業政策係
市長公約	113	112-2						
戦略プラン	I-2	1	1	地産地消の促進			新規・継続	継続
	I-2	1	2	特徴ある特産品の創出支援とつくばプラン			事業分類	自治事務（任意）
個別計画							事業体制	一部委託
根拠法令等							事業期間	毎年度
							SDGs	02飢餓をゼロに
								08働きがいも経済成長も
							12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民、市民（農家）、市内飲食店事業者
目的	農業や地元農産物に対する理解促進を図るとともに地産地消を推進する。
概要 (取組内容)	①6次産業化に取り組む農業者の掘り起こしを行いながら、取組に対し支援する。 ②地元産食材を提供する店舗を認定し、地元産食材のブランド化・消費拡大を図る。 ③市庁舎等において、PRのための農産物直売イベントを実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	16,656	4,067	3,578	3,578	
	決算額	(千円)	6,188	13,321	1,960	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,098	3,143	1,234	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,090	10,178	726	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,526	8,234	8,499	5,082	5,082	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.20	1.20	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	40.00	30.00	122.40	122.40	122.40
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	情報発信（地産地消専用ホームページ、農業政策課SNS）
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	6次産業化商品数 (商品)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	市産農産物等を使用したつくばコレクションの認定数（戦略プラン個別施策I-2-①）						

2	指標名	地産地消店認定数 ( 件 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	100.0	150.0	155.0	160.0	165.0
	実績	41.0	126.0	153.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	市産農産物等を使用・販売していることを市が認定した店舗の延べ数 (戦略プラン個別施策I-2-①)					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮しながら、事業の企画運営を行った結果、農産物フェアやプチマルシェが中止となった。	
成果	<p>農産物加工の取組への支援や地産地消店の認定及びPRを行い、農産物の消費を喚起することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化事業の相談件数4者9回、市産農産物等を使用したつくばコレクションの認定数3件</li> <li>・地産地消レストラン(地産地消店)延べ認定件数153件</li> </ul>	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症拡大により業務の一部が縮小されたが、引き続き動向を注視し、感染対策を徹底しながら事業を推進していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を徹底しながら事業の企画運営を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	434 果樹振興事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	果樹農業を振興するため、ブルーベリー及びワイン用ぶどうの新植やほ場面積拡大を支援する。
概要 (取組内容)	ブルーベリー及びワイン用ぶどうの栽培面積拡大に要する経費（苗木や資材等の購入費用）を補助する。補助率は総事業費の1/2以内（ただし、10a当たり150千円を限度）とする。 また、ブルーベリーのアウトウシヨウジョウバエ対策のための生ごみ処理容器の購入費を補助する。補助率は購入費の1/3以内（1圃場当たり上限2,000円）とする。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,200	2,400	2,400	2,400	2,400	
	決算額	(千円)	861	2,206	2,398	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	861	2,206	2,398	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	2,090	2,075	2,075	2,075	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	20.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	果樹栽培申請面積 ( m <sup>2</sup> )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0
	実績	8,250.0	18,934.0	16,262.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	新規果樹園（ブルーベリー、ワイン用ぶどう）の申請栽培面積						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホームページの周知や窓口等における営農相談等により、事業の利用促進に努めた。 災害に強い産地づくりを推進するため、多目的防災網の設置に係る費用を補助対象に加えた。	
成果	補助金を交付することでほ場の拡大に繋がり、将来的に収量増加、果樹振興が見込まれる。 栽培申請面積内訳：ワイン用ぶどう 3 件13,554㎡、ブルーベリー 2 件2,708㎡	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	435 つくば芝振興対策事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	茨城県つくば芝振興協議会					
目的	市内で生産される在来芝及び茨城県が育成選抜した新品種を統一した販売戦略のもとで振興し「つくば芝」のブランド化を推進する。					
概要 (取組内容)	本市特産物である芝のPRのため、栽培技術の講習会や各種普及活動を行う茨城県つくば芝振興協議会を支援する。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	900	900	1,456	900	900	
	決算額	(千円)	900	900	1,455	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	900	900	1,455	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,048	2,060	2,099	2,099	2,099	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	8.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	PRイベント出展回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	茨城県つくば芝振興協議会がイベント等に出展した延べ件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、イベントへの出展は1回となった。	
成果	つくば芝振興協議会と連携し、つくば市のブランド芝4品種（つくばグリーン、つくば姫、つくば太郎、つくば輝）の原種管理を徹底したことにより、高い品質を維持することができた。ブランド芝4種及び在来種を市役所庁舎前広場において、来庁者にPRした。また、三菱地所が手掛けるTOKYO TORCH PARKにブランド芝を提供したことで普及に向けた周知を図ることができた。	
課題	業務	つくば芝普及につながるPR活動を継続的に行い、知名度を向上させていく必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	関係課や芝組合と連携し、新型コロナウイルス感染症拡大の様子を注視しながら、つくば芝のPRを行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	縮小	
理由	今年度はTOKYO TORCH PARKへの芝提供経費があったため、例年よりも多くの予算を確保していたが、来年度はこの費用が不要であるため。	



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	436 遺伝子組換え作物栽培連絡会事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	カルタヘナ法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民
目的	遺伝子組み換え作物栽培に係る情報を積極的に公表し、市民の不安の払拭、情報の共有化を図る。
概要 (取組内容)	遺伝子組換え作物の実験栽培機関から提出された栽培実験計画書に基づき、つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会を開催し、栽培実験の担当者から実験内容と安全対策等について受けた説明内容を、市民に安心してもらうために、市のホームページ等に掲載し市民に周知する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	210	182	182	182	
	決算額	(千円)	91	77	112	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	91	77	112	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,362	1,459	1,372	2,739	2,739	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	2.00	40.00	2.00	2.00	2.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	つくば市遺伝子組換え作物栽培連絡会
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	遺伝子組替え作物栽培情報ホームページ掲載回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	13.0	6.0	12.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和2年度は、イネ類の植え付けのタイミングで、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言があり植え付けができず一部の栽培実験が行われなかったため情報提供の件数が前年と比較し減少した。					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ゲノム編集作物の栽培情報取り扱いについて、年内2回目の遺伝子組換え作物栽培連絡会を開催し検討を行った。 市ホームページに、新技術についての情報提供を行うページを作成した。
成果	ゲノム編集を行う際に導入された、交配により外来遺伝子を持たない状態となったゲノム編集作物については、遺伝子組換え作物栽培連絡会においては議題としないが、研究機関ホームページへの掲載事項を市ホームページにて情報提供することとなった。
課題	<p>業務</p> <p>ゲノム編集技術については、今後も国の取扱いについて注視し、変更があった際は、市の取扱いの再検討等対応していく必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>研究機関所属委員の増員が必要と思われるが、市民委員も増員する必要があるため、予算等を考慮し検討する必要がある。</p>
改善目標	ゲノム編集技術などの新技術については、国の取扱いや市民からの情報発信の需要など、引き続き状況を注視していく。 市民委員の増員や研究機関所属委員については、増員人数や候補者など研究機関へ相談し検討する。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	437 儲かる産地支援事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	営農団体（3戸以上）
目的	消費者や実需者のニーズに対応した高品質な農産物を安定的に供給するために必要な機械・施設の導入、コスト低減や作業省略化のための高性能機械等の導入を支援し、競争力の強い園芸産地を育成する。
概要 (取組内容)	高品質な農産物を安定的に供給するために必要な機械・施設の導入、コスト低減や作業省力化のための高性能機械等の導入にかかる事業費の1/3以内を補助する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	儲かる産地支援事業の活用件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	農業者から事業内容に係る相談はあったが、申請には至らなかったため、R3年度は実績なし。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	438 いばらきの産地パワーアップ支援事業					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）					
目的	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が地域の営農戦略として定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。					
概要 (取組内容)	茨城県の計画承認を受けた営農者が行う高収益な作物・栽培体系への転換を図る取組に必要な施設整備や農業機械のリース導入にかかる事業費の1/2以内を補助する。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	37,800	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	補助件数 ( 件 )						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	いばらきの産地パワーアップ支援事業の活用件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	農業者から事業内容に係る相談はあったが、申請に至らなかったため、R3年度は実績なし。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	令和3年度は本事業に対する要望がなかったが、令和4年度は要望があったため。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	439 農業経営対策事業（担い手育成総合支援事業）					
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農業政策係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市内の農地で農業経営を営む者
目的	農業従事者の高齢化等による担い手不足を解消し、地域農業の活性化を図る。
概要 (取組内容)	つくば市担い手育成総合支援協議会を開催し、経営改善計画及び青年等就農計画の内容を精査することにより、農業経営の規模拡大・改善、認定農業者等の担い手の育成確保を図り、生産性の高い農業を実現し、地域農業の活性化を図る。 経営体育成支援事業により、担い手が経営発展等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入を支援する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	60,443	60,571	60,571	60,571	
	決算額	(千円)	46,355	17,056	25,312	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,769	207	390	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	43,586	16,849	24,922	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,857	5,588	3,454	5,504	5,504	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.80	0.50	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	60.00	15.00	15.00	15.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	認定農業者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	242.0	245.0	275.0	300.0	325.0	350.0
	実績	298.0	294.0	287.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	農業経営改善計画の認定を受けた農業経営体の延べ数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談会等において適切な情報提供等の支援を行い、認定農業者を確保した。	
成果	認定農業者の農業経営改善計画作成支援相談会及び随時相談を実施した。 国等の補助事業を積極的に活用するため適切な情報提供を行った。 経営体育成支援事業により、担い手が経営発展等に取組む際に必要となる農業用機械等の導入支援を行った。	
課題	業務	国の補助事業について、要件の厳格化や必要書類等の複雑化により、事業採択が困難になっている。
	組織、予算等	広域認定に伴う担い手育成総合支援協議会による審査回数が増えており、事務負担が増加している。
改善目標	相談会や随時相談時に適切な情報提供等の支援を行うことで、担い手の確保及び経営発展を支援する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	440 耕作放棄地の活用						担当部課	経済部農業政策課
予算科目	01-060108-11 農業経営対策に要する経費						係名	農地係
市長公約								
戦略プラン	II-6	2	2	耕作放棄地の有効活用			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（義務）
							事業体制	職員のみ
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想						事業期間	毎年度
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法						SDGs	02飢餓をゼロに
								08働きがいも経済成長も
								12つくる責任つかう責任

## 事業の概要

対象	市民、市内の農地で農業を営む新規就農（予定）者など
目的	農地の有効利用を促進し、耕作放棄地化を抑止する。
概要 (取組内容)	グリーンバンク事業及び市民ファーマー制度を活用し「貸し手」と「借り手」の農地貸借に係る仲介・あっせんを行い、農地の有効利用を促進する。 グリーンバンク事業を活用し、契約が成立した農地の土壌改良に係る経費に対し、補助を実施する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	234	209	209	209	
	決算額	(千円)	125	135	68	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	125	135	68	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,872	4,810	6,273	6,273	6,273	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.70	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	20.00	50.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ等を通じて情報発信を行い、窓口や電話における相談で対応
企画・立案、計画	—
実行	市ホームページ等における情報発信
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	貸借契約の成立面積 ( ha )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	51.0	57.0	63.0	69.0	75.0	81.0
	実績	48.1	50.5	57.2	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-6-②自発的な保全活動の推進) 累計契約面積					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	登録から年数が経過した農地の管理状況等を再確認し、登録データを更新する。	
成果	グリーンバンク事業及び市民ファーマー制度を活用し、44件6.7haの貸借契約が成立した。また、グリーンバンク事業を活用した耕作放棄地について、土壌改良事業費補助金は申請がありませんでした。 グリーンバンク貸手登録：35件9.9ha グリーンバンク借手登録：25件	
課題	業務	登録から長時間経過した農地の多くが、荒廃化の傾向が見受けられる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	登録地の現状把握を継続して実施していき、登録内容を精査する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	441 農地中間管理事業					
予算科目	01-060108-12 農地中間管理事業に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	農地係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	農業担い手への農地集積・集約化を加速し、農業構造の改革と生産コストの削減を図る。
概要 (取組内容)	農地中間管理機構（茨城県農林振興公社）が、土地所有者から農地を借受け、地域の話し合い等で選定された担い手となる農業者等へ転貸することにより、効率よく農地を利用できるよう農地の集積・集約を促進させる。 農地中間管理事業による農地の集積・集約に協力し、一定条件を満たした地域等に、機構集積協力金を交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	17,266	44,181	26,263	26,263	
	決算額	(千円)	4,042	15,818	12,504	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-4,302	14	0	-26,263	-26,263
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,100	9,209	7,677	19,298	19,298
		その他	(千円)	6,244	6,595	4,827	6,965	6,965
人件費	人件費計	(千円)	3,639	3,572	7,761	3,661	3,661	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	1.10	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	70.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農地集積面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	380.0	400.0	570.0	0.0	0.0	0.0
	実績	510.2	551.0	603.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農地中間管理事業を活用し、担い手に集積・集約されている農地面積の合計					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新たに基盤整備事業を実施する地区について、土地改良部門と調整して事業推進を行った。	
成果	農地中間管理事業を活用し、52.7haの農地を担い手へ集積・集約することにより、農地利用の効率化ができた。 農地中間管理事業説明会を開催し、一定条件を満たした地域等に、機構集積協力金を交付することにより、農地の集積・集約を促進できた。説明会の開催（1地区）：機構集積協力金の交付（7,677千円）	
課題	業務	「農地中間管理事業関連農地整備事業」の実施予定地区の関係機関とのスケジュール調整が課題である。
	組織、予算等	—
改善目標	担い手への農地集積・集約を推進するため、さらなる事業の周知が必要となる。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	—	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	442 強い農業・担い手づくり総合支援					
予算科目	01-060106-12 園芸振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	競争力のある産地づくりを推進するため、販売量の増大、高付加価値化による販売価格の向上、生産・流通コストの低減等、生産力強化の取組に必要な大規模共同利用施設の整備を支援する。
概要 (取組内容)	国内農産物の安定供給のため、生産から流通までの強い農業づくりに必要な大規模共同利用施設等の整備を支援する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	780,450	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	0	1,385	0	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.20	0.00	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	補助件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	強い農業・担い手づくり総合支援事業の活用件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	申請農家、県担当者との連絡を密にし、事務を円滑に進めることができた。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度から繰越された事業は、事業計画者の都合により、取り下げとなった。</li> <li>農業者から事業内容に係る相談はあったが、申請に至らなかったため、R3年度は実績なし。</li> </ul>	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	443 経営所得安定対策推進事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	つくば市農業再生協議会
目的	水稲生産調整及び経営所得安定対策等事業の推進。
概要 (取組内容)	水稲の生産調整や経営所得安定対策等に係る申請書の取りまとめ等を行うつくば市農業再生協議会の事務費を補助することで、これらの事業を円滑に推進する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	15,000	14,500	14,000	14,000	
	決算額	(千円)	14,220	14,055	13,560	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	314	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	14,220	14,055	13,246	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,431	2,139	2,123	2,123	2,123	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	40.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	生産調整の達成率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
実績	90.4	94.6	103.9	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市農業再生協議会が設定した米の生産目標の達成率					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	つくば市農業再生協議会に補助を行い、水稻生産調整や経営所得安定対策等推進事業を推進した。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	444 環境にやさしい農業推進事業					
予算科目	01-060109-12 環境にやさしい農業推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）					
目的	被覆植物を作付することにより畑からの土埃や表土流出を防止、また、化学肥料や化学合成農薬を低減することにより環境保全型農業を推進する。					
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カバークロープ事業…冬場の作付けされていない農地からの土ぼこりと表土流出を防止するため、申請者に対して緑肥としてすき込みが可能な被覆植物の種子を無料配布。</li> <li>・環境保全型農業直接支払交付金…農業者等が地球温暖化防止等を目的に、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動を推進する。</li> <li>・有機資材購入費補助事業…特別栽培農産物の栽培に必要な有機資材購入費補助金を交付する。</li> </ul>					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,650	6,587	7,527	7,527	
	決算額	(千円)	5,741	6,498	6,509	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,007	4,919	4,972	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	734	1,579	1,537	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,511	4,179	4,217	2,167	2,167	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.60	0.60	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	48.00	40.00	48.00	48.00	48.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	カバークロープ補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
	実績	47.7	42.7	44.8	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	環境保全型農業を推進するため、配布したカバークロープの活用面積					

2	指標名	環境保全型農業直接支払交付金補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	12.6	17.6	16.5	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	有機資材費補助金補助対象面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0	250.0
	実績	218.3	202.4	205.7	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	カバークロップ事業の播種方法や時期の情報については、種子の配布時に、紙面だけでなく口頭でも伝えるように心掛けた。交付金事業及び補助金事業については、その後の手続きの日程感と誤記が発生しやすい箇所を伝えるようにした。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カバークロップ事業ではハゼリソウ442kg、ヘアリーベッチ905kg、約44ha分を配布した。</li> <li>・環境保全型農業直接支払交付金として、3団体に2,048,800円(1,650a分)を交付した。</li> <li>・有機資材購入費補助事業では10団体に3,110,700円(20,570a分)を交付した。</li> </ul>	
課題	業務	-
	組織、予算等	カバークロップ事業では、予算を超える申し込みがあったため、種子の配布数量を調整する必要があった。
改善目標	予算の範囲内でより大きい効果を得られるよう、配布する種子の種類等について検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	カバークロップ事業や環境保全型農業直接支払交付金についての要望が増加しているため。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	445 つくば市特産農産物廃棄物適正処理推進事業					
予算科目	01-060109-12 環境にやさしい農業推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約	78			係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（芝農家）
目的	野焼きの原因となる葉刈り芝を適正に処理し、周辺的生活環境に配慮した農業を推進する。
概要 (取組内容)	ストックヤードを設置し、葉刈り芝を回収した後、たい肥化する。また、堆肥化を希望する農業者に堆肥化に必要な発酵促進剤と消石灰を無料で配布する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	4,142	3,964	5,809	7,654	
	決算額	(千円)	2,049	2,149	2,816	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,049	2,149	2,816	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,370	2,065	2,063	2,063	2,063	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	10.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	回収事業における回収量 ( kg )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	2,500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	670.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	ストックヤード事業開始に伴い、回収事業における回収量が激減したことから、R2からは袋での回収事業を廃止し、ストックヤード事業の回収量を指標とした。					

2	指標名	ストックヤード事業における回収量 ( kg )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	40,000.0	40,000.0	50,000.0	60,000.0	70,000.0
	実績	41,340.0	38,330.0	44,610.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	R1:今鹿島、酒丸 R2:今鹿島、酒丸、前野 R3:今鹿島、酒丸、前野、吉沼で実施					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉沼前原地区区長とストックヤードの新設に向け調整を行い、地区住民の理解と協力を得てストックヤードを設置した。</li> <li>農家へチラシを配布することでたい肥化事業を周知した。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>吉沼地区にストックヤードを新設し、10月から11月の間回収を行った。</li> <li>ストックヤード事業では4箇所（今鹿島・酒丸・前野・吉沼）で合計56回、44,610kgを回収した。</li> <li>たい肥化事業については、農業者から6件の申し込みがあり、発酵促進剤を11袋、消石灰を7袋配布した。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>設置したストックヤードに不適切な物を持ち込む者がいた。</li> <li>ストックヤード候補地は、住宅地周辺部で農業者が持ち込みやすい土地が望ましく、設置については地権者の協力が必要となるため、候補地の選定が難しい。</li> </ul> </li> <li>組織、予算等 <ul style="list-style-type: none"> <li>ガソリン代等経費の高騰により、葉刈り芝収集堆肥化業務委託の運搬費が値上がりする可能性がある。</li> </ul> </li> </ul>
改善目標	引き続き、ストックヤード事業の周知により葉刈り芝の適切な持ち込みを啓発していく。地域全体による取組として協力してもらうよう区会に働きかけを行う。無駄のない収集運搬計画を立てて、業務を実施する。

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	ストックヤードを芝の野焼きの苦情が多い地区に新設し、生活環境の保全を図るため。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	451 市単水田農業構造改革対策事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	生産調整の実効性を確保し、農業経営の安定を図るとともに、団地化による高効率・低コスト化を推進する。
概要 (取組内容)	転作作物の圃場を現地確認し、生産調整達成者に対して国の補助に上乗せして助成金を交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	198,730	191,014	179,316	178,307	178,307	
	決算額	(千円)	198,719	190,933	178,950	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	198,719	190,933	178,950	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	2,045	2,075	2,759	2,759	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	2.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	生産調整の達成率 ( % )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
実績	90.4	94.6	103.9	0.0	0.0	0.0
指標の概要	生産調整（減反）の達成率					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	主食用米と転作作物の所得格差や小規模経営農家の所得等を考慮し、大規模団地を中心に助成単価の見直しを行った。	
成果	本年度の生産調整達成率103.9%（配分面積：1696.0ha、実績：1761.6ha）	
課題	業務	当該事業については、とりまとめ等の必要性から、JAを通じた間接補助となっている。
	組織、予算等	本市は農地面積や助成対象作物が多いため、周辺自治体と比較して予算規模が大きい。
改善目標	コロナ禍で主食用米の需要が減少し、米価の下落が続けば生産調整の必要性は大きくなる。国や県の政策を注視しながら、助成内容の見直し等を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	452 病虫害防除薬剤購入費補助事業					
予算科目	01-060109-11 水田農業構造改革推進に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（稲作農家）					
目的	イネ縞葉枯病の被害拡大を防止する。					
概要 (取組内容)	イネ縞葉枯病の被害拡大防止のため、イネの消毒用の薬剤購入に対して購入費の1/3補助（上限10a当たり1,000円）を行う。					

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,482	8,048	4,650	4,650	
	決算額	(千円)	3,918	6,443	8,024	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,918	6,443	8,024	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	705	2,050	2,734	2,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.30	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	薬剤利用申請面積 ( ha )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0	740.0
	実績	668.0	983.8	1,316.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	環境にやさしく病虫害防除に効果がある薬剤を使用した農地（水田）面積						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	申請者が昨年度に比べ急増したため、米価の低下等加味し補助率は据え置き、流用にて予算を確保して補助金を交付した。 本年度から再生協ではなく農業政策課が補助事業を行った。	
成果	申請要件を満たした申請者全員について薬剤購入額3分の1の補助を行い、蜜蜂等生物多様性に配慮したイネ縞葉枯病の防除を推進した。	
課題	業務	JAを通じた間接補助について、申請内容確認、訂正等に時間を要し、補助金交付の遅延が生じている。
	組織、予算等	申請者の増加により、当初予算での対応が困難になる可能性がある。
改善目標	他機関、農薬販売店等の間接補助を行わず、すべて市が直接補助することで円滑な補助金交付を行う。 当初予算について、増加を見込んだ予算確保を試みる。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	991 家畜伝染病予防事業					
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画、つくば市特定家畜伝染病防疫対応マニュアル			事業期間	毎年度	
根拠法令等	家畜伝染病予防法			SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（畜産農家）
目的	家畜伝染病のまん延予防と畜産経営の安定を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜伝染病予防法に基づく検査等を実施し、伝染病予防に努める。</li> <li>・つくば市畜産協会を通じ、畜産農家に対して衛生薬剤等購入費の補助を行い、畜産経営の安定を図る。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	5,934	4,864	704	704	
	決算額	(千円)	859	5,441	3,030	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	824	336	-303	-71	-71
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3	464	303	71	71
		その他	(千円)	32	4,641	3,030	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	2,040	2,050	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	家畜の検査実施数 (群)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	350.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
	実績	278.0	313.0	253.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	蜜蜂腐蛆病検査実施件数（毎年実施）						

2	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	馬伝染病検査実施件数 (希望者のみ)					
3	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	249.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	牛ヨーネ病・牛白血病検査実施数 (5年に一度)					
4	指標名	家畜の検査実施数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
	実績	0.0	13,433.0	9,400.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	豚熱予防注射 (令和2年度から毎年実施)					
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	関係部署と特定家畜伝染病発生時の対応等を再確認し、市の対応マニュアルを改正した。					
成果	県や畜産農家と連携し、各種家畜検査等を適切に実施した。 防疫研修会に参加し、畜産農家と随時情報共有するなどして家畜伝染病の発生予防に努めた。					
課題	業務	-				
	組織、予算等	-				
改善目標	-					

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	992 畜産振興事業					
予算科目	01-060104-11 畜産振興に要する経費			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（畜産農家）
目的	各畜産団体等と連携し、畜産振興と生産性の向上を図る。
概要 (取組内容)	畜産振興のため、共励会に出品した畜産農家に対して奨励金を支払う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	104	75	75	75	
	決算額	(千円)	120	55	45	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	120	55	45	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,382	1,385	1,392	2,075	2,075	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	共励会への出品頭数 ( 頭 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	9.0	11.0	9.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	茨城県県南肉用枝肉共励会への出品頭数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	茨城県県南肉用牛枝肉共励会に出品し（6名9頭）、生産技術の向上や牛肉のPRを推進した。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	993 農業用廃プラスチック適正処理推進事業					
予算科目	01-060106-11 農業用廃プラスチック処理対策に要す			担当部課	経済部農業政策課	
市長公約				係名	営農推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第2次つくば市農業基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	02飢餓をゼロに	
					08働きがいも経済成長も	
					12つくる責任つかう責任	

## 事業の概要

対象	市民（農家）
目的	農業用廃プラスチックの回収及び適正処理を行うことにより不法投棄や野焼きを防止し、また、農村環境の保全を図る。
概要 (取組内容)	不法投棄や野焼きを防止するとともに農村環境を保全するため、農業用廃プラスチック等を回収し適正処理を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	923	2,226	2,285	2,192	2,192	
	決算額	(千円)	935	2,048	1,300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	935	2,048	1,300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,085	3,474	3,466	2,099	2,099	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.50	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	30.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	農業用廃プラスチックの回収量 ( kg )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0	55,000.0
	実績	63,180.0	67,980.0	30,510.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	農業用ビニールやポリエチレンの回収量					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	公益社団法人茨城県農林振興公社による緑マルチの回収が令和2年度をもって終了したが、農業者からは受入れ継続の要望があったため、令和3年度は市独自で回収を行った。				
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニールは2回で4,970kg、ポリエチレンは5回で25,540kg、緑マルチは1回で590kgを回収した。</li> <li>・市ホームページに年間の回収日程、適正処理に関する情報を掲載し、事業の啓発を行った。</li> </ul>				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>緑マルチの回収量が少なかったため、回収の回数や実施の有無を検討する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td>-</td> </tr> </table>	業務	緑マルチの回収量が少なかったため、回収の回数や実施の有無を検討する必要がある。	組織、予算等	-
業務	緑マルチの回収量が少なかったため、回収の回数や実施の有無を検討する必要がある。				
組織、予算等	-				
改善目標	緑マルチの回収についての対応を検討し、市内農業者への周知を行う。				

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-